

一学校教育目標一

よく学び 心豊かで

たくましい上間っ子

- (1) よく考え進んで学ぶ子
- (2) 明るく思いやりのある子
- (3) ねばり強くたくましい子

学校便り

第18号

R5年8月28日(月)

那覇市立

上間小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3327

# 上間っ子

## 1学期後半開始全校朝会 -やる気が出ない上間っ子へ-



長い夏休みが終わって今日から一学期後半が始まります。そうは言っても、リズムがすっかり休日モードになってしまい、やる気が出ないものです。脳科学では「やる気」は「迎え撃つもの」であることが証明されています。「やる気」は「やる」ことによって、やっ

てい

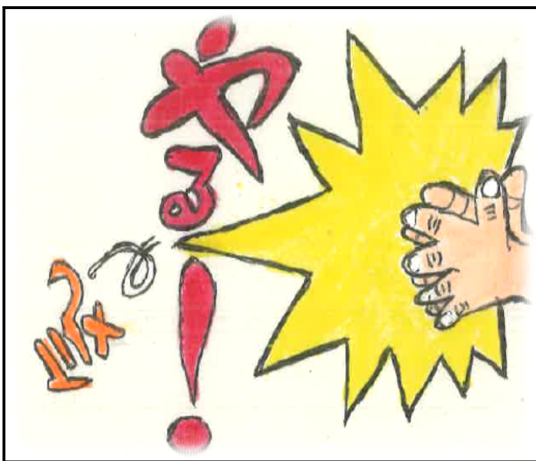
るうちに起こってくるもので、それが出てくるまでじっと待つというのはナンセンスです。

そこで、本日8月28日(月)、1学期後半開始全校朝会はこんな話をしました。

上間っ子のみなさん、夏休みは楽しかったですか。やりたいこといっぱい夏休みになりましたか。きっと、たくさん思い出ができたことでしょうね。

さて、夏休みが終わって、やる気は出てきましたか。もしかしたら、やる気が出ない上間っ子がいるかもしれません。それで、やる気が出ない上間っ子にお話をします。

ひと月以上も夏休みがありました。だから、やる気が出ないのは、しかたがないかもしれません。「学校がはじまった」ことはわかっているけれど、体と気持ちになまけて動かないのですね。でも、よく考えたら「やる気」「やる気」といっているうちは、何ひとつ解決しません。



そこで、「やる気」の「気」の字をとりぞいて、「やる！」とさけんで、動きます。こうしないと、いつまでたってもダラダラしたままになります。

やる気を出すには、まず、「やる」ことです。

つまり、行動をおこすことです。やっているうちに、あとから「気」の字がついてきて、「やる気」がはじめて生まれます。待っていても「やる気」は天から降ってはきません。

「そうはいつでも、ダラダラ気分はぬけだせないよ。」と声が聞こえてきます。その気持ちもわかります。

では、ルールを決めましょう。一回、「パン！」と手をたた

く。その音がしたら、どんな小さなことでもいいから始めます。

例えば、「パジャマをきがえる」、「かおをあらう」、「歯をみがく」、「えんぴつをけずる」、「たいそうをする」、「問題を1問だけとく」、「宿題をする」、「明日の準備をする」など。

「パン！」という音でダラダラ気分を終わりにしましょう。そして、小さな「やる」を始め

てみましょう。一つ始めれば、つぎの「やる」が見えてきます。やりつづけると、ふしぎに体のだるさがき

えます。約束しましょう。やる気が出ないとき、「パン！」と手をたたきましょう。そして、小さな「やる」を始めましょう。校長先生もやります。いっしょに「パン！」